

2026 年 6 月 3 日(水)午前 9:00 から CRT スタジオで収録

世界を魅了する「足利流 5 S」とは

一生産性向上の第一歩は「足利流 5 S」からー

開倫塾

塾長 林明夫

Q 「足利流 5 S」とは何ですか。そもそも「5 S」とは何ですか。

A (1)「ローマ字で書くと、S(エス)で始まる 5 つのことば」を「5 S(ファイブ・エス)」といいます。

(2)＜「5 つの S」の「内容」、「一つ一つの意味」＞

- ①「整理」(seiri)・・・「要らないものを処分する」
- ②「清掃」(seisou)・・・「きれいに掃除(そうじ)」
- ③「整頓」(seiton)・・・「ものは同じところに置く」
- ④「清潔」(seiketsu)・・・「①～③を継続」
- ⑤「躰」(shitsuke)・・・「自分から進んで行う」

(3)①「5S」は、「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」という「順序」が多いようです

②「足利流 5 S」は、「整理」「清掃」「整頓」と、「整理」の後に「清掃」がきます

③「整理」(要らないものを処分)した後に、「整頓」(ものは同じところに置く)、その後、「清掃」(掃除をする)よりも、「整頓」と「清掃」の順序を入れ替えた方が現実的。

④「整理」(要らないものを処分)した後、「清掃」(きれいに掃除)、それから、「整頓」(ものは同じところに置く)。この方が、流れとしてすっきりします。

Q どのように「5 S」を行えばよいのですか。

A ＜例えば、カバンの中を「5 S」する場合には、どうするか＞

(1)まずは、「整理」、カバンの中から要らないものを取り除く。

・ 1 日 1 回は、カバンの中に入っているもので、翌日、要らないものを、カバンから出す。

(2)つぎに、「清掃」、カバンの中を、きれいに掃除。

・ カバンの中の小さなごみを捨てる。その後、ウェット・ティッシュで外側や、内部を拭く。

(3)第 3 に、「整頓」、ものは、同じところに入れる。

①たとえば、「スイカ(Suica)」と、「カギの束」は、「前面の、チャックのついたところ」に、いつも入れておく。

②カバンの中に入れるものを、予め決めておく。

③カバンのどこに何を入れるかを、予め決めておく。

(4)この状態を継続、「清潔」を、保つ。

(5)自分で決めたことなので、自分から進んで行う。これが「足利流5S」の「躰」。

・みんなで決めたことは、みんなで守る。自分から進んで守る。

Q いつから「足利流5S」はありますか。

A (1)20年以上前から、この「足利流5S」が始まり、足利商工会議所に「足利5S学校」ができました。

(2)「足利5S学校」では、半年コースの「5Sインストラクター養成講座」を開講。日本各地のみならず、世界各国から、「5S視察団」が足利市を訪れるようになりました。足利は、日本最古の学校「足利学校」のある街、「5Sの街」として、国内外に知られるようになりました。

(3)足利は、「論語と5Sの街」です。